

## 助成金最高限度額

学術研究[1ヶ年] 2,000,000円 (2ヶ年4,000,000円)特定課題を除く

一般研究[1ヶ年] 1,000,000円 (2ヶ年1,000,000円)

### 2013年度 助成金交付に関する価格および単価表

項目	内容	価格および単価	備考	添付書類
1. 器具備品費	直接研究に使用する器具備品で一個、又は一式 100,000円以上の固定資産。	時 価		領 収 書
2. 調査・研究費	(1)～(4)の各科目金額合計は、原則として助成金要望額の50%以内とする			
(1)消耗品費				
①消耗品費	直接研究に使用する器具備品で1台、又は1式 100,000円未満の消耗品。	時 価	調査や試験研究に用いる各種材料、部品、薬品等	領 収 書
②関係書籍	1研究課題 100,000円以内の書籍。	30%の助成		
(2)旅 費				
①研究実施交通費	代表研究者および共同研究者(以下、「研究者」という)の使用する交通費。 (A) 鉄道、バス等  (B) タクシー、ガソリン代等	実 費  1研究課題あたり(原則として) 200,000円以内	[対象地域] 1. 多摩川およびその流域内の交通費。 2. 研究者所在地(自宅又は所属機関)から多摩川およびその流域目的地までの往復交通費。 3. 多摩川およびその流域以外の河川および研究所等出張の為の交通費は、財団の判断による。 4. 現地調査には旅行傷害保険に加入することが望ましい。	(A) *支払証明書  (B) 領収書、又は *支払証明書
②宿 泊 費	研究者、臨時備役者。	1人1泊、8,000円以内		
(3)謝 金				
①謝金 A	研究者以外の専門知識者を必要とする場合の謝金。	1研究課題あたり、200,000円以内		
②謝金 B	研究者が一般の人の意見、反応等を必要とする場合の謝金。	1研究課題あたり、100,000円以内	「例」アンケート調査。	領 収 書
③現地臨時備役者	交通費込みの手当。	1日1人あたり、 9,000円以内	現地とは、多摩川およびその流域。	
④室内臨時備役者	交通費込みの手当。	1日1人あたり、 8,500円以内	「例」. 資料整理臨時備役者。	
(4)その他の経費				
上記以外の経費	機器・設備などの借料、通信費等		飲食代は除く。	領 収 書

\*支払証明書＝交通機関等で領収書の受領できないもの。

2012年3月16日改正